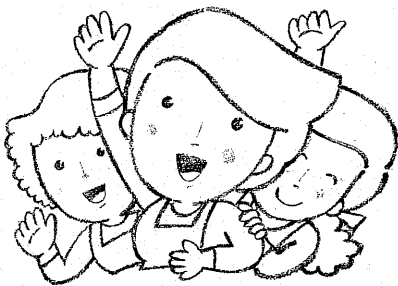


市の人口 (平成3年1月1日現在)	
世帯数	58,519世帯 (前月比5世帯増)
人口	177,355人 (前月比41人減)
男	87,816人
女	89,539人

## あすの暮らしはわたしの手で 守ろう地球を!



第7回

# 消費生活展を開催

2月2日(土)・3日(日)

午前10時～午後4時

産業会館で

入場無料

市では、月・日・三・日曜の午前10時から午後4時まで、産業会館で、第七回宇治市消費生活展を開催。今回のテーマは「あすの暮らしはわたしの手で守ろう地球を!」です。大切な生命を守り、くんで来た、豊かな緑やきれいな水・大気などの地球環境が、今、重大な危機に直面し、大きな問題となっています。便利さの中で大切なものを見失わないよう、自分の暮らしを見直してみませんか。

### 催しのご案内

- 今回の消費生活展では、地球環境と私たちの生活や健康にかかわる事例を中心に、調査結果の発表や各種の情報を提供する共に、いろいろな体験もしていただきます。お誘い合わせのうえ、是非ご来場ください。
- ▼牛パック回収と再生環境作り
- ▼環境作り
- ▼見学年かした手作りお菓子の発表や各種の情報を提供する共に、いろいろな体験もしていただきます。お誘い合わせのうえ、是非ご来場ください。
- ▼エンゼル係数について
- ▼手づくり作品コーナー
- ▼百々タイ化粧ポスター(数種類が有ります) お茶の粉を使った染め物
- ▼生活情報コーナー
- ▼暮らし役立つ情報を提供消費生活相談員による商品やサービスの説明・訪問販売トランプの相談
- ▼消費生活センターの試聴
- ▼畜産物の発表
- ▼下水道きれいな街の夢づくり
- ▼リサイクルコーナー
- ▼まだまだ使える粗大ゴミ牛乳パックが気軽に資源
- ▼即売コーナー
- ▼新鮮な季節の野菜の即売(午前10時から数に限りがあります)
- ▼安全コーナー
- ▼災害か身を守るには
- ▼ガスの安全な使い方
- ▼体験コーナー
- ▼起爆車体験
- ▼ビデオカメラ試写(テープは無料で提供します)
- ▼健康ゾーン
- ▼だれにもできる健康相談
- ▼血圧測定・健康相談
- ▼ふれあいゾーン
- ▼お餅つき(午前11時～午後2時)
- ▼お話し宇治茶
- ▼ビデオシアター
- ▼地球をまほうで

## 紫式部文学賞 市民代表推薦人を決定

十一月二十一日の市政だよりで募集しました紫式部文学賞の市民代表推薦人が、抽選により決定しました。

推薦人選ばれた方には、今年四月一日から五月三十一日までの間に「紫式部文学賞」にふさわしい女性作

家としての作品を、選挙委員含め推薦していただくことになります。

市民代表の推薦人に選ばれたのは次の皆さんです。

(五十音順)

- ▽安東 勝 明星町
- ▽船木 孝 琵琶台
- ▽井 君江 横島町
- ▽折原 吉房 折原台
- ▽植田 隆興 広野町
- ▽城 教成 木幡
- ▽徳島マコ 明星町
- ▽別当氏子 五ノ庄
- ▽山口 厚 木幡
- ▽吉田 智 横島町

(企画課)

消費生活展の様相をテレビ広報番組で録画放映します

テレビ広報 **さわやか宇治**

あすの暮らしはわたしの手で  
～宇治市消費生活展～

**2月16日(土)**  
午前10時から15分間

KBS京都TV UHF34ch

●この宇治市政だよりは、再生紙を使っています。限りある資源を大切に。

### 市制40周年記念

# なつかしのメロデー

3月1日(金) 午後6時半開演  
文化センター大ホール



織井茂子



三浦光一



菊池章子



春日八郎

全席指定  
S席: 4,000円 A席: 3,500円 (当日各500円増)

問い合わせ・電話予約/文化センター ☎20・2111

主催/宇治市・(財)宇治市文化センター

市文化センター/市観光協会(観光案内所)/松下時計店(伊勢田センター前)/フリーリングコップあさき(近鉄大塚駅前)/小山鳩堂(西宇治高校正門西)/うさぎ堂(近鉄小倉駅前)/あたり屋(横島紫ヶ丘団地12筋)/黄葉薬局(宇治小学校西)/ジーンズ屋(京阪木幡駅西)/手芸とカメラのまつもと(御蔵山商店街中央)/宇治書店(宇治橋通り商店街)/西小倉コミュニケーションセンター/富士書房(近鉄久津川駅前)

## 文化財防火デー

1月26日  
みなさんの文化財

昭和二十四年一月二十六日、奈良法隆寺金堂から出火、土曜日の大半が焼損してしまいました。この不幸な出来事を教訓として、市民の財産である文化財を守るため、一月二十七日を文化財防火デーと定めています。

本市には、平等院鳳凰堂や宇治七福神本殿などの国宝をはじめ、数多くの貴重な文化財があります。そこで消防本部では一月二十七日から三十日まで、火災から市民の文化財を守るため、文化財防火デーを開催し、この期間中、文化財特別査察や社団組合消防訓練などを行います。

空気が乾燥し、火災の起きやすいこの時期、市民一人ひとりが火の取り扱いには十分注意し、私たちの文化財を守り、火災の発生から守りましょう。(消防本部)



